

子どもの成長に合わせて 家庭で伝える「生」と「性」

子どもにとって一番近い存在の親として家庭で「生」や「性」について、どのように伝えればいいのか、産婦人科医 サツコ先生 に教えていただきます！

それぞれ1回講座です。便宜上学年を設定していますが、学年・年齢にかかわらず、お子さんの成長に合わせて家庭で伝える「性教育」について学ぶことができます。

- ① 子どもが自分を大好きになり
人との違いを認め合うために
- ② 子どもたちが選択肢を知り
自分の人生をつかみ取るために



日時

① 6月16日（日）

② 6月30日（日）

10時～11時45分

（受付9時45分～）

場所

ひぐらしふれあい館

2階 調理・会議室

講師

産婦人科専門医

埼玉医科大学

医療人育成支援センター・地域医学推進センター 助教

埼玉医科大学病院 産婦人科 助教

高橋 幸子 氏

対象・ 定員

区内在住・在勤の

小学1～4年生の保護者

小学5・6年生、中学生の保護者

各30名（抽選）



託児

定員（1歳以上） 15名（抽選）

0歳児の保護者の方につきましては、お子さまと同室受講となります。

申込み
・締切

右の二次元コードを読み込み、申込みフォームよりお申込みください。お申し込みが難しい場合は、窓口、電話、メールでも受付いたします。



それぞれ1回講座です。

【申込必要事項】

氏名・ふりがな・住所（例：荒川区荒川2丁目）・電話番号
メールアドレス・講師への質問、相談内容
お子さまの年齢、託児希望有無（希望有の場合、年齢と人数）

参加無料！

申込締切：6月4日（火）17時

高橋 幸子 氏 プロフィール

- ・産婦人科専門医
- ・埼玉医科大学 医療人育成支援センター / 地域医学推進センター 助教
- ・埼玉医科大学病院 産婦人科 助教（思春期外来担当）
- ・一般社団法人 彩の国思春期研究会代表理事

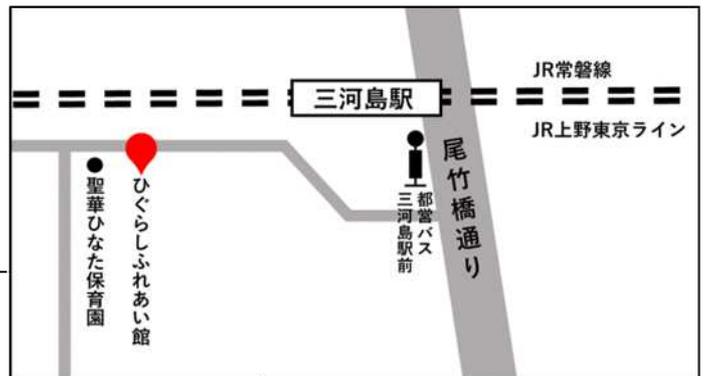
<著書> 最新刊 『12歳までに知っておきたい男の子のためのお家でできる性教育』日本文芸社
『自分を生きるための<性>のこと SRHR（性と生殖に関する健康と権利）編』少年写真新聞社
『サッコ先生と！からだこころ研究所～小学生と考える「性ってなに？」』リトルモア
『マンガでわかる！28歳からのオトメのからだ大全』KADOKAWA

◆会場

ひぐらしふれあい館

荒川区東日暮里6-28-15

3801-7091



荒川区家庭教育事業について

荒川区では子育てをする保護者の悩みや不安の軽減を目指し、家庭教育事業を実施しています。最新の情報は家庭教育事業のHPからご覧ください。

【令和5年度開催した講座】

家庭教育学級 乳幼児コース

- コトバ de 子育て ～自己肯定感を育むコミュニケーション～
講師：NPO法人親子コミュニケーションラボ 代表理事 天野ひかり氏
～東京都立大荒川キャンパスで学ぶ～ 遊びを通した子どもの発達
講師：東京都立大学健康福祉学部作業療法学科 教授 伊藤祐子氏
こどもの「生きる力」を育てよう ～非認知能力は、幼児期から～
講師：こどもの心のケアハウス嵐山学園 園長 早川 洋氏
子育て中の読書のすゝめ ～こころの深呼吸をしましょう～
講師：心療内科医・昭和女子大学ダイバーシティ機構客員教授 海原純子氏

家庭教育学級 小中学生コース

- 子どもの自立と家庭の役割
～命とこころを守るために今からできること～
講師：東京ガレージ代表、よるのがっこう主宰 よしおかゆうみ氏
うちの子のやる気UP大作戦！
講師：一般社団法人教育デザインラボ 代表理事 石田勝紀氏

ほか、あらかわママ企画講座、あらかわババスクール、地域子育て教室 など 開催



家庭教育学級



地域子育て教室



問合せ
申込先

荒川区地域文化スポーツ部生涯学習課生涯学習事業係

TEL：03-3802-4575

（申込メールアドレス）manabi.entry@city.arakawa.tokyo.jp

こちらより受付確認メールを送信します。土日・夜間など返信までに時間を要する場合があります。